

改 正 後	現 行
<b>森林整備保全事業標準歩掛の留意事項</b>	<b>森林整備保全事業標準歩掛の留意事項</b>

## 第1編 共通工

### 第1 (略)

### 第2 運搬工

2-1~2-7 (略)

#### 2-8 貨物自動車運搬

- 2-8-1 貨物自動車の運賃料金  
(略)
- 2-8-2 貨物自動車標準積載量  
(略)

#### 2-9 ヘリコプターによる資材運搬

- (1)・(2) (略)
- (3) 飛行経費  
(略)
  - 1) 空輸費  
基地から現地ヘリポートに移動する経費をいい、次式によって算出し、共通仮設費に計上する。  
空輸費 = (標準空輸距離) ÷ 空輸飛行速度 (km/hr) × 1時間当たりの空輸料金

- 備考 1 基地は、旭川、秋田、仙台、東京、名古屋、大阪、高松、福岡、鹿児島等とし最寄りの基地を選定する。  
2 (略)  
2)・3) (略)  
4) 夜間繫留ヘリポートと荷積み地間の飛行費  
(略)

備考：繫留日数は、次式による。  
繫留日数 (日) = (作業飛行時間 + 試験飛行時間) ÷ 日当たり標準作業時間  
(略)

- (4) 地上作業歩掛
  - 1)~3) (略)
  - 4) 仮設費
    - ア 荷積み地の整備  
必要に応じて敷鉄板敷設・撤去工等の経費を計上する。なお、荷積み地の規模は面積 2,500 m<sup>2</sup> 以上で傾斜が 5° 以内とする。
    - イ 荷卸し場の整備  
荷卸し地の規模は、面積 1,600m<sup>2</sup> (40m×40m) を標準とし、必要に応じて支障木の伐倒、刈払い等の経費を計上する。また、荷卸し地が狭隘な場合、急斜面の場合及び生コンクリートを輸送する場合は荷受台 (足場) を設置する。

- (5) 積上げ共通仮設費の積算  
ヘリコプターにかかる積み上げ共通仮設費の積算は次による。
  - 1) 運搬費
    - ア (略)
    - イ 機械等の輸送費  
飛行作業に必要な機械等 (現地ヘリポートで給油を行う場合の燃料を含む) の輸送費を計上する。
    - ウ (略)

## 第1編 共通工

### 第1 (略)

### 第2 運搬工

2-1~2-7 (略)

#### 2-8 貨物自動車運搬

- 2-8-1 貨物自動車の運賃料金  
(略)
- 2-9-2 貨物自動車標準積載量  
(略)

#### 2-9 ヘリコプターによる資材運搬

- (1)・(2) (略)
- (3) 飛行経費  
(略)
  - 1) 空輸費  
基地から現地ヘリポートに移動する経費をいい、次式によって算出し、共通仮設費に計上する。  
空輸費 = (標準空輸距離) ÷ 空輸飛行速度 (km/hr) × 1時間当たりの空輸料金

- 備考 1 基地は、旭川、秋田、仙台、東京、名古屋、大阪、高松、福岡、鹿児島とし最寄りの基地を選定する。  
2 (略)  
2)・3) (略)  
4) 夜間繫留ヘリポートと荷積み地間の飛行費  
(略)

備考：繫留日数は、次式による。  
繫留日数 (日) = (作業飛行時間 + 確認飛行時間) ÷ 日当たり標準作業時間  
(略)

- (4) 地上作業歩掛
  - 1)~3) (略)
  - 4) 仮設費
    - ア 荷積み地の整備  
荷積み地の規模は面積 2,500 m<sup>2</sup> (50m×50m) 以上で傾斜が 5° 以内とする。ただし、地盤が軟弱な場合は 100 m<sup>2</sup> 程度のコンクリートパネル (板厚 10 mm) を敷くものとする。敷き手間は 1 人/100 m<sup>2</sup> とする。
    - イ ジャンプ台  
荷卸し地が狭隘な場合及び生コンクリートを輸送する場合はジャンプ台を設置する。ジャンプ台の規模は面積 100 m<sup>2</sup> (10m×10m) 以上とし足場歩掛を準用する。

- (5) 積上げ共通仮設費の積算  
ヘリコプターにかかる積み上げ共通仮設費の積算は次による。
  - 1) 運搬費
    - ア (略)
    - イ 機械等の輸送費  
飛行作業に必要な機械等の輸送費は必要に応じて計上する。
    - ウ (略)

- 2) 準備費
  - ア (略)
  - イ 待機日経費
  - ウ (略)
  - (削る)

3) ~ 5) (略)

## 2-10 人力運搬

### 2-10-1 人肩運搬歩掛

(1) 仮置きされた諸資材等の運搬歩掛

- 1) (略)
- 2) 施工歩掛

山林砂防工の適用条件に該当する場合は、山林砂防工を適用することとする。

(略)

(2)・(3) (略)

### 2-10-2 小車運搬歩掛

(1) 仮置きされた諸資材等の運搬歩掛

- 1) (略)
- 2) 施工歩掛

山林砂防工の適用条件に該当する場合は、山林砂防工を適用することとする。

(略)

(2) (略)

## 第3 (略)

- 2) 準備費
  - ア (略)
  - イ 待機日
  - ウ (略)
  - エ 荷卸し地の整備

荷卸し地の面積は、1,600 m<sup>2</sup>を標準とし、必要に応じて伐倒、刈払い等の経費を計上する。

3) ~ 5) (略)

## 2-10 人力運搬

### 2-10-1 人肩運搬歩掛

(1) 仮置きされた諸資材等の運搬歩掛

- 1) (略)
- 2) 施工歩掛

治山関係事業にあつては、原則として山林砂防工を適用することを標準とする。

(略)

(2)・(3) (略)

### 2-10-2 小車運搬歩掛

(1) 仮置きされた諸資材等の運搬歩掛

- 1) (略)
- 2) 施工歩掛

治山関係事業にあつては、原則として山林砂防工を適用することを標準とする。

(略)

(2) (略)

## 第3 (略)

第4 共通工（1）（溝渠工・法面工等）

4-1 法面工

4-1-1～4-1-3 (略)

4-1-4 簡易法枠工 (略)

(1) 適用範囲

本歩掛は、のり面にラス金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し、それに沿ってモルタルを吹き付けてのり枠構造を作り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。

機械設置基面より法面垂直高さが45m以内かつ吹付のホース延長が100m以内の場合とする。

(2)～(6) (略)

(7) 単価表

1)～6) (略)

7) 法枠吹付工 10 m<sup>3</sup>当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		(4)～(6)
法面工		〃		〃
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃		〃
セメント		kg		(5)及び(6)
砂		m <sup>3</sup>		〃
<u>補強繊維</u>		kg		<u>必要に応じて計上</u>
モルタルコンクリート 吹付機運転	湿式・モータ駆動 0.8～1.2 m <sup>3</sup> /h	h		(4)～(6)
ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34 m <sup>3</sup>	日		〃
諸雑費		式	1	〃
計				

備考：成形性向上及びひび割れ抑制等の目的で補強繊維等をモルタルに混入する場合は、材料を計上する。

8)・9) (略)

(削る)

第4 共通工（1）（溝渠工・法面工等）

4-1 法面工

4-1-1～4-1-3 (略)

4-1-4 簡易法枠工 (略)

(1) 適用範囲

本歩掛は、のり面にラス金網を張り、簡易な組立枠又は金網状型枠を用い、鉄筋を格子状に配し、それに沿ってモルタルを吹き付けてのり枠構造を作り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。

(2)～(6) (略)

(7) 単価表

1)～6) (略)

7) 法枠吹付工 10 m<sup>3</sup>当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		(4)～(6)
法面工		〃		〃
特殊作業員		〃		〃
山林砂防工 (普通作業員)		〃		〃
セメント		kg		(5)及び(6)
砂		m <sup>3</sup>		〃
<u>(新設)</u>		<u>(新設)</u>		<u>(新設)</u>
モルタルコンクリート 吹付機運転	湿式・モータ駆動 0.8～1.2 m <sup>3</sup> /h	h		(4)～(6)
ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型（第2次基準値） 山積 0.34 m <sup>3</sup>	日		〃
諸雑費		式	1	〃
計				

(新設)

8)・9) (略)

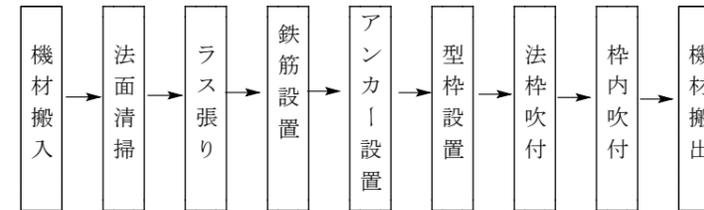
4-1-5 簡易法枠工（円形ゴム製型枠式）

(1) 適用範囲

本歩掛は、法面にラス金網を張り、軽量の円形ゴム製型枠を使用し、モルタル吹付による法枠を形成して法面の安定を図り、枠内に植生基材を吹き付けて緑化を図る工法に適用する。

(2) 施工概要

施工フローは、次図を標準とする。



備考 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

(3) 機種の選定

機種の選定については、「4-1-4 簡易法枠工 (3) 機種の選定」を準用する。

(4) 施工歩掛

1) 法面清掃工

法面清掃工の歩掛は、「4-1-4 簡易法枠工 (4-1) 法面清掃工」を準用する。

2) ラス張工

ラス張工の歩掛は、「4-1-4 簡易法枠工 (4-2) ラス張工」を準用する。

3) 型枠等設置工

枠等設置工の歩掛は、次表とする。

(100 m<sup>2</sup>当たり)

名称	単位	数量	摘要
世話役	人	1.51	枠の高さ 150 mm
法面工	〃	6.53	
山林砂防工 (普通作業員)	〃	3.01	
諸雑费率	%	1	

備考 1 上表は、仮設ロープにより施工する場合で、格子状に鉄筋を配し、円形ゴム製の型枠を設置する工程である。

2 鉄筋の規格は、異形 (D10) を標準とし、鉄筋加工・組立の労務を含む。

3 諸雑費は仮設ロープ損料及び結束線、スペーサー等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

4 上表には、現場内の小運搬及び撤去を含む。

4) アンカー設置工

アンカー設置工の歩掛は、次表とする。

(100 m<sup>2</sup>当たり)

名 称	単 位	土 質		摘 要
		砂質土、礫質土、 玉石混り土	軟岩 (I)	
世 話 役	人	0.5	0.9	
法 面 工	〃	2.1	4.2	
山 林 砂 防 工 (普通作業員)	〃	0.9	1.8	
空 気 圧 縮 機 運 転	日	0.6	1.0	
諸 雑 費 率	%	2	2	

備考 1 上表は、仮設ロープにより施工する場合で、主アンカー及び補助アンカーに適用する。

2 主アンカーは、枠の交点にすべり止めとして打ち込むものとし、異形鉄筋 (D19) を標準とする。

3 諸雑費は、ハンドハンマ損料、仮設ロープ損料等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

5) 法枠吹付工

法枠吹付工 (モルタル) の歩掛は、「4-1-4 簡易法枠工 (4)-6 法枠吹付工」を準用する。

6) 枠内吹付工

枠内吹付工の歩掛は、「4-1-4 簡易法枠工 (4)-7 枠内吹付工」を準用する。

(5) 吹付材料配合比

法枠吹付のモルタルの吹付材料配合比については、「4-2-2 モルタル吹付工 (5) 吹付材料配合比 (参考配合比)」を準用する。

(6) 材料使用量

材料使用量については、「4-1-4 簡易法枠工 (6) 材料使用量」を準用する。

(7) 単価表

1) 法面清掃工 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)-1)
法 面 工		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
諸 雑 費		式	1	〃
計				

2) ラス張工 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)-2)
法 面 工		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
金 網	菱形金網 φ2.0mm 網目 50mm	m <sup>2</sup>		〃
ア ン カ ー ピ ン	φ16mm L=400mm	本		〃
補 助 ア ン カ ー ピ ン	φ9mm L=200mm	〃		〃
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型) 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	〃		(4)-2)
諸 雑 費		式	1	〃
計				

3) 鉄筋等設置工 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)-3)
法 面 工		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
型 枠	円形ゴム製 φ800mm	個		損料 25%
枠 用 鉄 筋	D10	t		(6)
諸 雑 費		式	1	(4)-3)
計				

4) アンカー設置工 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)-4)
法 面 工		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
主 ア ン カ ー	D19	本		
補 助 ア ン カ ー	φ mm L= mm	〃		必要に応じて
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式スクルーエンジン掛 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第2次基準値) 10.5~11.0 m <sup>3</sup> /min	日		〃
諸 雑 費		式	1	(4)-4)
計				

5) 法枠吹付工 10 m<sup>3</sup>当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)～(5)
法 面 工		〃		〃
特 殊 作 業 員		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
セ メ ン ト		kg		(5)及び(6)
砂		m <sup>3</sup>		〃
モルタルコンクリート 吹 付 機 運 転	湿式・モータ駆動 0.8～1.2 m <sup>3</sup> /h	h		(4)～(5)
ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型(第2次基準 値) 山積 0.34 m <sup>3</sup>	日		〃
諸 雑 費		式	1	〃
計				

6) 枠内吹付工 100 m<sup>3</sup>当たり単価表

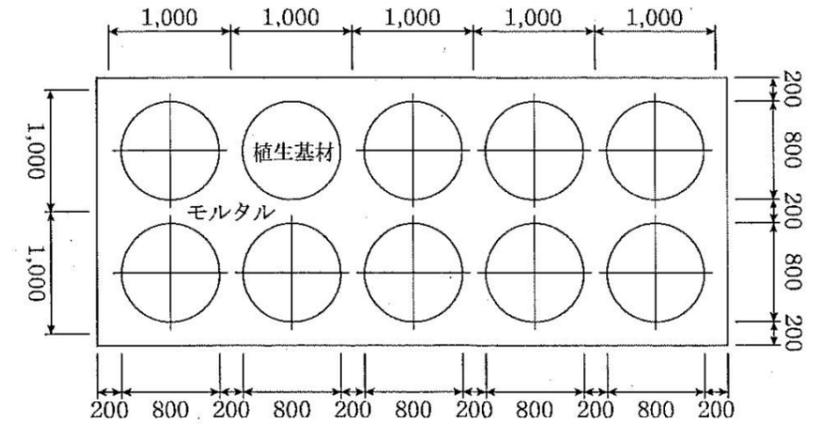
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		(4)～(6)
法 面 工		〃		〃
特 殊 作 業 員		〃		〃
山 林 砂 防 工 (普通作業員)		〃		〃
植 生 基 材		kg		(6)
モルタルコンクリート 吹 付 機 運 転	湿式・モータ駆動 0.8～1.2 m <sup>3</sup> /h	h		(4)～(6)
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式スクリーエンジン掛(超低 騒音型) 排出ガス対策型(第2次基 準値) 10.5～11.0 m <sup>3</sup> /min	日		〃
発 動 発 電 機 運 転	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音 型) 排出ガス対策型(第3次基準値) 45kVA	〃		〃
ホイールローダ運転	普通・排出ガス対策型(第2次基準 値) 山積 0.34 m <sup>3</sup>	〃		〃
揚 水 ポ ン プ 損 料	小型渦巻ポンプ 呼水・片吸込・モ ータ駆動型 口径 50 mm	〃		〃
諸 雑 費		式	1	〃
計				

7) 機械運転単価表

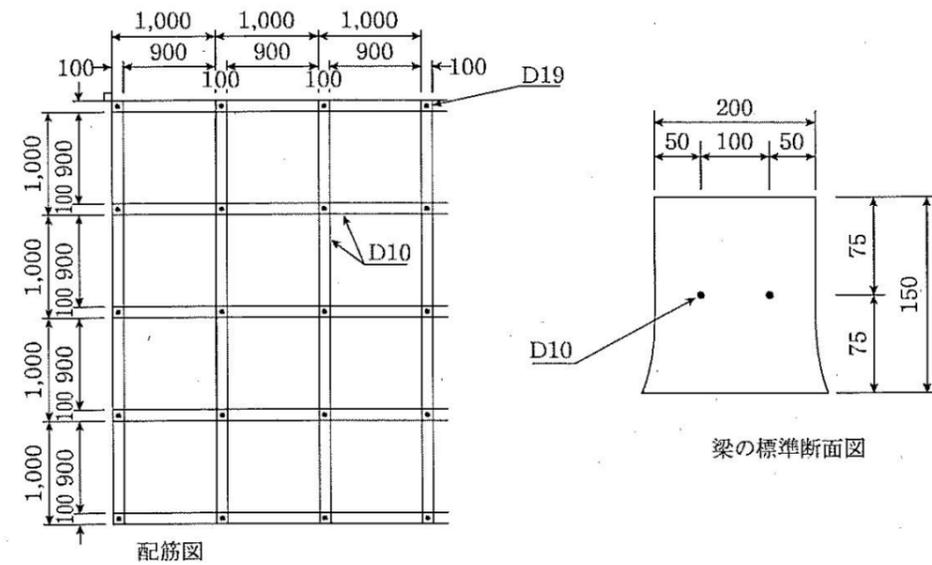
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項
モルタルコンクリート 吹 付 機	湿式・モータ駆動 0.8~1.2 m <sup>3</sup> /h	機-15	
空 気 圧 縮 機	可搬式スクルーエンジ ン掛 (超低騒音型) 排出ガ ス対策型 (第2次基準値) 10.5~11.0 m <sup>3</sup> /min	機-16	燃料消費量→105 賃料数量→1.75
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 (超低騒音型) 排出ガス対策型 (第3次基 準値) 45kVA	機-16	燃料消費量→50 賃料数量→1.09
ホ イ ール ロ ー ダ	普通・排出ガス対策型 (第 2次基準値) 山積 0.34 m <sup>3</sup>	機-29	運転労務数量→1.00 燃料消費量→15 賃料数量→1.55

(参考)

施工標準図



標準展開図



梁の標準断面図

4-1-5 (略)

4-2~4-7 (略)

4-1-6 (略)

4-2~4-7 (略)

第5 共通工(2) (土留工・擁壁工等)

5-1~5-16 (略)

5-17 大型ふとんかご工

5-17-1 (参考歩掛) 大型ふとんかご工 (A)

(1)・(2) (略)

(3) 機種の選定

機種・規格は次表を標準とする。

機種	規格	摘要
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型 <u>(第1次基準値)</u> 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> ) 2.9 t 吊	

(4) 施工歩掛

大型ふとんかご工 (A) 施工歩掛

(1 m<sup>3</sup>当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.04	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.31	
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型 <u>(第1次基準値)</u> 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> ) 2.9 t 吊	h	0.48	

備考1~3 (略)

(5)・(6) (略)

5-17-2 (参考歩掛) 大型ふとんかご工 (B)

(1)・(2) (略)

(3) 機種の選定

機種・規格は次表を標準とする。

機種	規格	摘要
バックホウ	排出ガス対策型 <u>(第1次基準値)</u> ・クローラ型山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )	

(4) 施工歩掛

大型ふとんかご工 (B) 施工歩掛

(1 m<sup>3</sup>当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.07	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.47	
バックホウ運転	排出ガス対策型 <u>(第1次基準値)</u> ・ クローラ型 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )	h	0.76	

備考1~3 (略)

(5)・(6) (略)

5-18・5-19 (略)

第6~第11 (略)

第5 共通工(2) (土留工・擁壁工等)

5-1~5-16 (略)

5-17 大型ふとんかご工

5-17-1 (参考歩掛) 大型ふとんかご工 (A)

(1)・(2) (略)

(3) 機種の選定

機種・規格は次表を標準とする。

機種	規格	摘要
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> ) 2.9 t 吊	

(4) 施工歩掛

大型ふとんかご工 (A) 施工歩掛

(1 m<sup>3</sup>当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.04	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.31	
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 排出ガス対策型 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> ) 2.9 t 吊	h	0.48	

備考1~3 (略)

(5)・(6) (略)

5-17-2 (参考歩掛) 大型ふとんかご工 (B)

(1)・(2) (略)

(3) 機種の選定

機種・規格は次表を標準とする。

機種	規格	摘要
バックホウ	排出ガス対策型 ・クローラ型山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )	

(4) 施工歩掛

大型ふとんかご工施工歩掛

(1 m<sup>3</sup>当たり)

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人	0.07	
山林砂防工 (普通作業員)		〃	0.47	
バックホウ運転	排出ガス対策型 ・クローラ型 山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )	h	0.76	

備考1~3 (略)

(5)・(6) (略)

5-18・5-19 (略)

第6~第11 (略)

第2編 治山

第1・第2 (略)

第3 山腹工

3-6 航空実播工

(1)～(4) (略)

(5) 飛行経費  
(略)

1) 空輸費  
(略)

備考 1 基地は、東京ヘリポート、県営名古屋空港及び八尾空港（大阪府）等とし、最寄り基地を選定する。

2 (略)

2)～5) (略)

(6) 地上作業の積算（直接工事費）

1) 地上作業の歩掛 (略)

2) 仮設費

ヘリポート及び種子等の混合場所の整地、補強、支障木等の除去復元に伴う経費を現場状況により計上する。

ヘリポートの規模は面積 2,500 m<sup>2</sup> (50m×50m) 以上で傾斜が5度以内とする。必要に応じて、敷鉄板敷設・撤去工等の経費を計上する。

(7) 積上げ共通仮設費の積算

1) 運搬費

ア (略)

イ 機械等の輸送費

飛行作業に必要な機械等（散布バケツ、現地ヘリポートで給油を行う場合の燃料等）の輸送費を計上する。

2)～5) (略)

3-7～3-15 (略)

3-16 (参考歩掛) 軽量緑化水路工歩掛

1. 適用範囲

本歩掛は、山腹斜面に水路工を施工する場合に適用する。

2. 施工歩掛

エキスパンドメタル			クリップアンカー	種肥付植生シート	山林砂防工 (普通作業員)			鉄線 なまし #10
型式	寸法	使用量			張付仕上 一式	床捲	計	
A型	745×914mm	10.94枚	54.7本	9.25m <sup>2</sup>	0.50人	0.18人	0.68人	0.41kg
B型	1,610×914mm	10.94枚	65.6本	18.43m <sup>2</sup>	0.80	0.37	1.17	0.41kg
C型	1,000×914mm	10.94枚	54.7本	12.37m <sup>2</sup>	0.60	0.26	0.86	0.41kg

備考 クリップアンカーはL=400mm、600mm、800mm、1,000mmの中から選抜のうえ使用すること。

第2編 治山

第1・第2 (略)

第3 山腹工

3-6 航空実播工

(1)～(4) (略)

(5) 飛行経費  
(略)

1) 空輸費  
(略)

備考 1 基地は、東京ヘリポート、県営名古屋空港及び八尾空港（大阪府）とし、最寄り基地を選定する。

2 (略)

2)～5) (略)

(6) 地上作業の積算（直接工事費）

1) 地上作業の歩掛 (略)

2) 仮設費

ヘリポート及び種子等の混合場所の整地、補強、支障木等の除去復元に伴う経費を現場状況により計上する。

ヘリポートの規模は面積 2,500 m<sup>2</sup> (50m×50m) 以上で傾斜が5度以内とする。ただし、地盤が軟弱な場合は100 m<sup>2</sup>程度のコンクリートパネル（板厚10mm）を敷くものとする。敷手間は1人/100 m<sup>2</sup>とする。

(7) 積上げ共通仮設費の積算

1) 運搬費

ア (略)

イ 機械等の輸送費

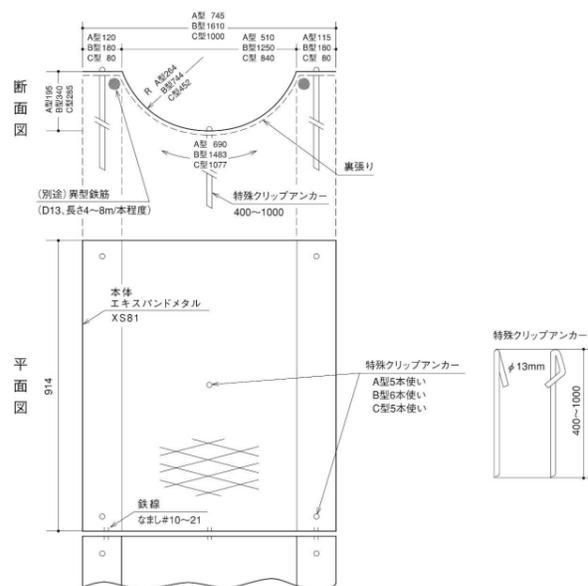
飛行作業に必要な機械等（散布バケツ、現地ヘリポートで給油を行う場合の燃料等）の輸送は、必要に応じて計上する。

2)～5) (略)

3-7～3-15 (略)

(新設)

標準図



3-17 (略)

3-16 (略)

第4 地すべり防止工

4-1~4-3 (略)

4-3 大口径ボーリング

(1)~(7) (略)

(8) ビット等損耗費

ビット等損耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びロッド等の費用であり、労務費、機械損料の合計金額に次表の率を乗じた額を計上する。

なお、ビット等損耗費については、杭1本当たりで算出する。

(9)~(10) (略)

4-4~4-7 (略)

第5 森林整備

5-1 森林整備

5-1-1~5-1-11 (略)

5-1-12 (参考歩掛) 獣害対策

(1) (略)

(2) 施工歩掛

① (略)

② 食害保護資材設置

(100本当たり)

名称	単位	数量	摘要
普通作業員	人	1.17	

備考1・2 (略)

③ 剥皮保護資材設置

(100本当たり)

名称	単位	数量		摘要
		(削る)	(削る)	
普通作業員	人	1.03	(削る)	

備考1 本表は、剥皮保護資材(ネット)を設置する工程に適用する。

2 ベルト取付及び枝条巻付、テープ等については、別途計上する。

3 (略)

④ 忌避剤散布

(1,000本当たり)

名称	単位	数量		摘要
		(削る)	(削る)	
普通作業員	人	0.82	(削る)	

備考1 本表は、忌避剤を散布する工程に適用する。

2 (略)

5-2~5-4 (略)

第4 地すべり防止工

4-1~4-3 (略)

4-3 大口径ボーリング

(1)~(7) (略)

(8) ビット等損耗費

ビット等損耗費は、大口径ボーリングマシンに使用するビット及びロッド等の費用であり、労務費、材料費、機械損料の合計金額に次表の率を乗じた額を計上する。

なお、ビット等損耗費については、杭1本当たりで算出する。

(9)~(10) (略)

4-4~4-7 (略)

第5 森林整備

5-1 森林整備

5-1-1~5-1-11 (略)

5-1-12 (参考歩掛) 獣害対策

(1) (略)

(2) 施工歩掛

① (略)

② 食害保護資材設置

(100本当たり)

名称	単位	数量	摘要
普通作業員	人	0.96	

備考1・2 (略)

③ 剥皮保護資材設置

(100本当たり)

名称	単位	数量		摘要
		ネット取付	テープ巻	
普通作業員	人	1.03	0.25	

備考1 本表は、剥皮保護資材を設置する工程(市販品取付等)に適用する。

2 ベルト取付及び枝条巻付については、別途計上する。

3 (略)

④ 忌避剤散布・塗布

(1,000本当たり)

名称	単位	数量		摘要
		散布	塗布	
普通作業員	人	0.82	1.56	

備考1 本表は、忌避剤を散布又は塗布を行う工程に適用する。

2 (略)

5-2~5-4 (略)

第6 海岸林造成

6-1 (略)

6-2 海岸植栽

(1)・(2) (略)

(3) 埋わら等歩掛

区分 名称	埋わら (10束当たり)	敷わら (100㎡当たり)	わら伏 (10㎡当たり)	わら立て (10m当たり)	摘要
普通作業員(人)	0.18	0.16	0.36	0.10	

備考 敷わらは、参考歩掛とする。

6-3 (略)

第6 海岸林造成

6-1 (略)

6-2 海岸植栽

(1)・(2) (略)

(3) 埋わら等歩掛

区分 名称	埋わら (10束当たり)	敷わら (100㎡当たり)	わら伏 (10㎡当たり)	わら立て (10m当たり)	摘要
普通作業員(人)	0.18	0.16	0.36	0.10	

(新設)

6-3 (略)

第3編 林道

第1～第3 (略)

第4 切削オーバーレイ

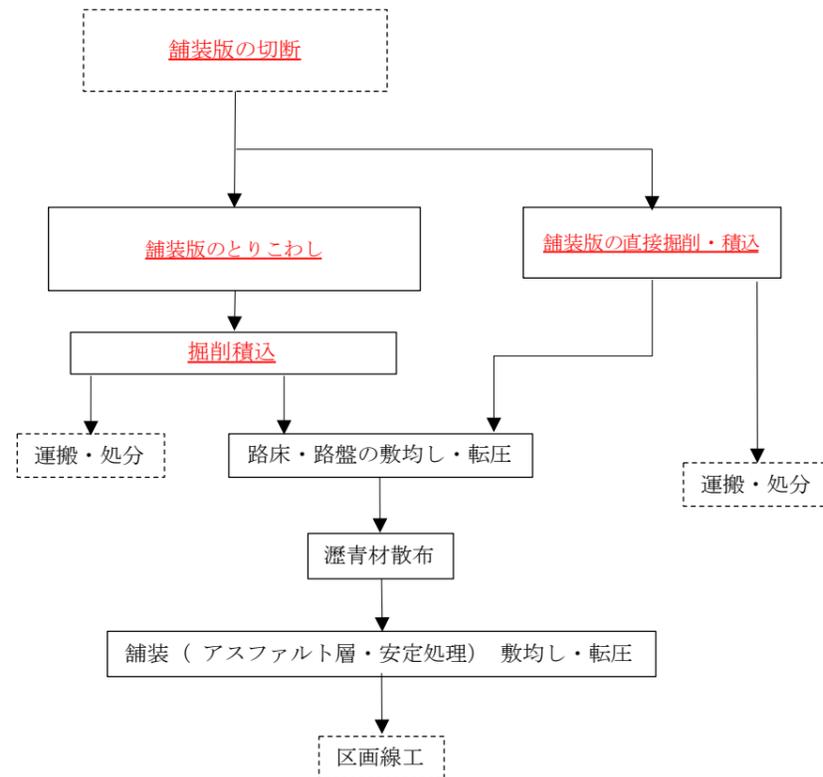
4-1 (略)

4-2 道路打換え工

1 (略)

2 施工概要

施工フローは、下記を標準とする。



(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3 機種及び工法の選定

(1) 機種の選定等

機械・規格は、図 3.1 及び表 3.1 を標準とする。

図 3.1 (略)

(注) 1 (略)

2 とりこわし舗装版の厚さが 15 cm 以下の場合、バックホウによる直接掘削積込みを標準とする。施工については、以下の工種から選定する。

とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機により舗装版のみ破碎する作業  
掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機により舗装版を破碎後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積み込む作業

第3編 林道

第1～第3 (略)

第4 切削オーバーレイ

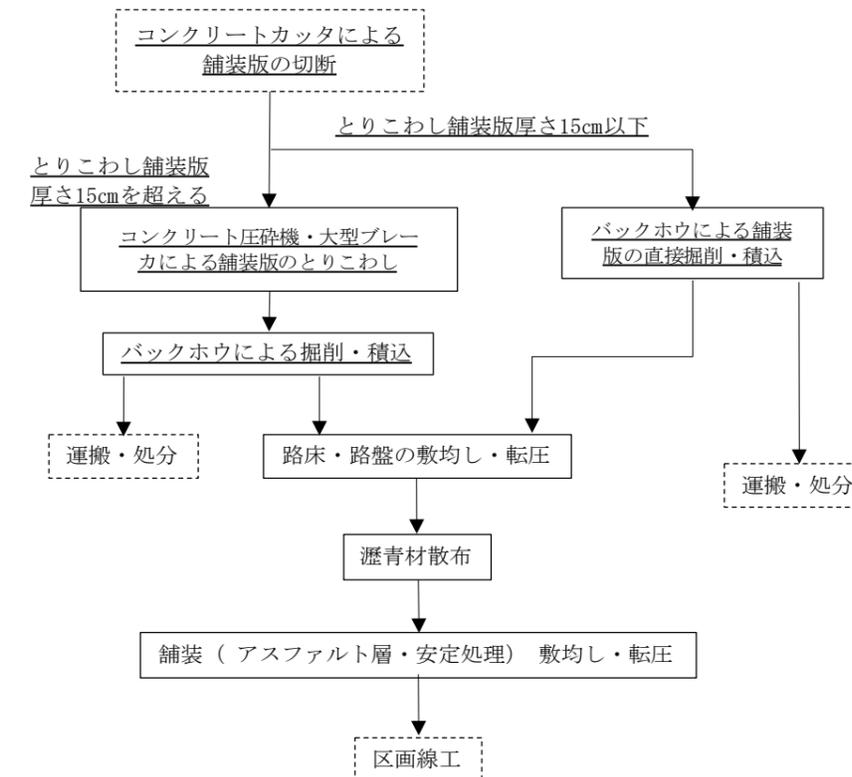
4-1 (略)

4-2 道路打換え工

1 (略)

2 施工概要

施工フローは、下記を標準とする。



(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3 機種及び工法の選定

(1) 機種の選定等

機械・規格は、図 3.1 及び表 3.1 を標準とする。

図 3.1 (略)

(注) 1 (略)

2 とりこわし舗装版の厚さが 15 cm 以下の場合バックホウによる直接掘削積込みを標準とするが、施工上騒音振動対策を必要とする場合は、コンクリート圧砕機を選定する事が出来る。

とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機により舗装版のみ破碎する作業  
掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機により舗装版を破碎後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積み込む作業

直接掘削積込み：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業

3 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置又は舗装版の厚さにかかわらずバックホウによる直接掘削積込みも選定することが出来る。

4 コンクリート圧砕機を選定した場合には、使用するバックホウについては、超低騒音型建設機械を用いること。

表3. 1 機種を選定

作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要
直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1	
バックホウによる掘削積込		山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )			
コンクリート圧砕装置によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置](小割機)	<u>開口幅 730mm</u> <u>破砕力 600kN</u>	〃	1	
	(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第3次基準値)	〃	1	山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )
大型ブレードによるとりこわし	大型ブレード	油圧ブレード バケット容量 0.2 m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む <u>超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)</u>	〃	1	
路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ(クローラ型)	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第3次基準値)	〃	1	山積 0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積 0.07~0.08 m <sup>3</sup> )
舗装の敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型・ <u>低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第3次基準値)	〃	1	<u>舗装幅 2.3~6.0m</u>
路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・ <u>低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	
舗装の転圧		8~20 t	〃	1	
路床及び路盤の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・ <u>コンバイン式</u> ・ <u>低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	
舗装の転圧		<u>運転質量 3~4t</u>	〃	1	

(注) バックホウ、(コンクリート圧砕機ベースマシン)バックホウ、大型ブレード、アスファルトフィニッシャー、タイヤローラ、振動ローラは賃料とする。

4 (略)

直接掘削積込み：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業

3 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕機を選定することが出来る。

4 コンクリート圧砕機を選定した場合には、使用するバックホウについては、低騒音型建設機械を用いること。

表3. 1 機種を選定

作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要
直接掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)	台	1	
バックホウによる掘削積込		山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )			
コンクリート圧砕機によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置](小割機)	<u>道路打換工用破砕力 600kN級開口幅 730 mm</u>	〃	1	
	(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	山積 0.45 m <sup>3</sup> (平積 0.35 m <sup>3</sup> )
大型ブレードによるとりこわし	大型ブレード	油圧ブレード バケット容量 0.2 m <sup>3</sup> 対応 ベースマシン含む	〃	1	
路床及び路盤の敷均し	小型バックホウ(クローラ型)	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・排出ガス対策型(第3次基準値)	〃	1	山積 0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積 0.07~0.08 m <sup>3</sup> )
舗装の敷均し	アスファルトフィニッシャー	ホイール型 排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	<u>2.0~4.5m</u>
路床及び路盤の転圧	タイヤローラ	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	
舗装の転圧		8~20 t	〃	1	
路床及び路盤の転圧	振動ローラ(舗装用)	搭乗・ <u>タンデム式</u> ・排出ガス対策型(第2次基準値)	〃	1	
舗装の転圧		<u>3~5t</u>	〃	1	

(注) バックホウ、(コンクリート圧砕機ベースマシン)バックホウ、大型ブレード、タイヤローラ、振動ローラは賃料とする。

4 (略)

5 施工歩掛

(1) 施工機械の運転時間

100 m<sup>2</sup>当たりの運転時間は、次表とする。

- ① (略)
- ② 掘削積込  
(略)
- ③・④ (略)

(2) (略)

(3) 諸雑費  
(略)

表 5. 5 諸雑费率(%)

(削る)	すりつけ作業の計上 施工範囲	すりつけ作業の計上	
		あり	なし
(削る)	全層打換えの場合	7	3
	舗装版のみの打換えの場合	9	4
(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
	(削る)	(削る)	(削る)

(注) 「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

(4) 道路打換え工事の運転日当たり運転時間  
(略)

表 5. 6 運転日当たり運転時間 (T)

機械名	項目	(削る)		運転日当たり運転時間 T (h/日)(注)	
		(削る)	(削る)	全層打換えの 場合	舗装版のみの 打換えの場合
大型ブレーカ		(削る)	(削る)	1.8	1.9
コンクリート圧砕機		(削る)	(削る)	1.8	1.9
バックホウ (クローラ型)		(削る)	(削る)	3.8	2.6
小型バックホウ (クローラ型)		(削る)	(削る)	3.2	2.3
タイヤローラ		(削る)	(削る)	4.6	4.9
振動ローラ		(削る)	(削る)	4.6	4.8
アスファルトフィニッシャ		(削る)	(削る)	2.2	2.7

(注) 1 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。

2 運転時間 T は運転労務算出に用いる。

5 施工歩掛

(1) 施工機械の運転時間

100 m<sup>2</sup>当たりの運転時間は、次表とする。

- ① (略)
- ② 掘削・積込み  
(略)
- ③・④ (略)

(2) (略)

(3) 諸雑費  
(略)

表 5. 5 諸雑费率(%)

総施工量	施工範囲	すりつけ作業の計上	
		あり	なし
1,000 m <sup>2</sup> 未満	全層打換えの場合	6	2
	舗装版のみの打換えの場合	8	3
1,000 m <sup>2</sup> 以上	全層打換えの場合	6	2
	舗装版のみの打換えの場合	8	3

(注) 「全層打換え」とは下層路盤又は路床まで打ち換える場合とする。

(4) 道路打換え工事の供用日当たり運転時間及び運転日当たり運転時間  
(略)

表 5. 6 供用日当たり運転時間 (t) 及び運転日当たり運転時間 (T)

機械名	項目	供用日当たり運転時間 t (h/(供)日)		運転日当たり運転時間 T (h/日)(注)	
		全層打換えの 場合	舗装版のみの 打換えの場合	全層打換えの 場合	舗装版のみの 打換えの場合
大型ブレーカ		二	二	1.8	1.9
コンクリート圧砕機		二	二	1.8	1.9
バックホウ (クローラ型)		二	二	3.8	2.6
小型バックホウ (クローラ型)		二	二	3.2	2.3
タイヤローラ		二	二	4.6	4.9
振動ローラ		二	二	4.6	4.8
アスファルトフィニッシャ		2.0	2.3	2.2	2.7

(注) 1 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。

2 運転時間 T は運転労務算出に用いる。

6 単価表

(1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
土木一般職		人		1×1/8×T' (注1)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
特殊作業員		"		3×1/8×T' (注1)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
普通作業員		"		4×1/8×T' (注1)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×(1+ロス率)= A、(注2)				(削る)	
粒度調整砕石		"	B	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×(1+ロス率)= B、(注2)					
アスファルト混合物		t	C	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×設備密度(t/ m <sup>3</sup> )×(1+ロス率) =C、(注3)					(削る)
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカバケット容量0.2 m <sup>3</sup> 対応ベースマシン含む・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4、(注)5機械賃料)	(削る)				
(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	"		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4、(注)5機械賃料)	(削る)				
バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	"		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4)機械賃料	(削る)				
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	"		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>D</sub> )/T表5.2、(注)5機械賃料	(削る)	(削る)			
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08 m <sup>3</sup> )	"		T <sub>D</sub> /T×層数表5.3、(注)5機械賃料	(削る)	(削る)			
タイヤローラ運転	普通型・低騒音型・排出ガス対策型(第2次基準値) 8~20 t	"		(T <sub>D</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T表5.3、表5.4機械賃料	(削る)	(削る)	(削る)		
振動ローラ(舗装用)運転	搭乗・コンバイン式・低騒音型・排出ガス対策型(第2次基準値) 運搬質量3~4t	"		(T <sub>D</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T表5.3、表5.4機械賃料	(削る)	(削る)	(削る)		

6 単価表

(1) 100 m<sup>2</sup>当たり単価表

名称	規格	単位	数量	摘要	直接掘削積込	とりこわし掘削積込	不平整(路床又は路盤の補正機均し転圧)	路盤の敷均し転圧	舗装の敷均し転圧
土木一般職		人		1×1/8×T' (注1)	○	○	○	○	○
特殊作業員		"		3×1/8×T' (注1)	○	○	○	○	○
普通作業員		"		4×1/8×T' (注1)	○	○	○	○	○
クラッシュラン		m <sup>3</sup>	A	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×(1+ロス率)= A、(注2)				○	
粒度調整砕石		"	B	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×(1+ロス率)= B、(注2)					
生アスファルト		t	C	100 m <sup>2</sup> ×仕上り厚 ×設備密度(t/ m <sup>3</sup> )×(1+ロス率) =C、(注3)					○
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカバケット容量0.2 m <sup>3</sup> 対応ベースマシン含む	日		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4、(注)5機械賃料)		○			
(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	"		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4、(注)5機械賃料)		○			
バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(小割機)]	道管換工用破砕力600kN 縦開口幅730mm	"		T <sub>H</sub> /T表5.1、 (注4)機械賃料		○			
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.45 m <sup>3</sup> (平積0.35 m <sup>3</sup> )	"		(T <sub>B</sub> 又はT <sub>D</sub> )/T表5.2、(注)5機械賃料	○	○			
小型バックホウ(クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)山積0.09~0.11 m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08 m <sup>3</sup> )	"		T <sub>D</sub> /T×層数表5.3、(注)5機械賃料			○	○	
タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2次基準値) 8~20 t	"		(T <sub>D</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T表5.3、表5.4機械賃料			○	○	○
振動ローラ(舗装用)運転	搭乗・タンデム式排出ガス対策型(第2次基準値) 3~5t	"		(T <sub>D</sub> ×層数+T <sub>F</sub> ×層数)/T表5.3、表5.4機械賃料			○	○	○

アスファルトフィニッシュ運	ホイール型排出ガス対策型(第3次基準)値 舗装幅2.3~6.0m	〃		T <sub>F</sub> ×層数T表5.4機械賃料					(削る)
諸雑費		式	1	表5.5	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)	(削る)
計									

(注)1 T' :  $T' = \{[(T_H + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}] + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100 m}^2\text{)}$

0.66 : 一連差魚うのための重複度

T = 運転日当たり運転時間 (h/日)

- 2 路盤材料のロス率は+0.27とする。
- 3 ロス率は、「4-1-2切削オーバーレイ工」表5. 2アスファルト混合物のロス率による。
- 4 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機は、図3.1・表3.1により必要な場合のみ計上する。

(削る)

アスファルトフィニッシュ運	ホイール型排出ガス対策型(第2次基準)値2.0~4.5m	h		T <sub>F</sub> ×層数表5.4機械賃料					○
諸雑費		式	1		○	○	○	○	○
計									

(注)1  $T' = \{[(T_H + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}] + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100 m}^2\text{)}$

T' : 補助労務の労務歩掛

T<sub>H</sub> : 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機によるとりこわし作業時間 (h/100 m<sup>2</sup>)

T<sub>B1</sub> : バックホウによる直接掘削積込作業時間 (h/100 m<sup>2</sup>)

T<sub>B2</sub> : 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機によるとりこわし後の、バックホウによる掘削積込作業時間 (h/100 m<sup>2</sup>)

T<sub>D</sub> : 路床及び路盤の敷均し転圧作業時間 (h/100 m<sup>2</sup>)

T<sub>F</sub> : 舗装の敷均し転圧作業時間 (h/100 m<sup>2</sup>)

- 2 路盤材料のロス率は+0.27とする。
- 3 ロス率は、「4-1-2切削オーバーレイ工」表5. 2アスファルト混合物のロス率による。
- 4 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機は、図3.1・表3.1により必要な場合のみ計上する。
- 5 騒音、振動対策を必要とする場合は、低騒音型建設機械を使用する。

(2) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ (クローラ型)	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u> 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>38</u> (全層打換え) <u>26</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)
大型ブレーカ	油圧ブレーカバケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応ベースマシン含む <u>超低騒音型</u> ・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u>	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>17</u> (全層打換え) <u>17</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)
(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ	標準型・ <u>超低騒音型</u> ・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u> 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>18</u> (全層打換え) <u>19</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)
小型バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u> 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→10(全層打換え) 7(舗装版のみ打換え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)
タイヤローラ	普通型・ <u>低騒音型</u> ・ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→28(全層打換え) 29(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
振動ローラ(舗装用)	搭乗・ <u>コンバイン式</u> ・ <u>低騒音型</u> ・ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> <u>運転質量</u> 3~4t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>15</u> (全層打換え) <u>15</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第3次基準値) <u>舗装幅</u> 2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→ <u>0.55</u> (全層打換え) <u>0.68</u> (舗装版のみ打換え) <u>燃料消費量</u> → <u>31</u> (全層打換え) <u>38</u> (舗装版のみ打換え) <u>機械賃料数量</u> → <u>1.10</u> (全層打換え) <u>1.11</u> (舗装版のみ打換え)

4-3~4-8 (略)

(2) 機械運転単価表

機械名	規格	適用単価表	指定事項
バックホウ (クローラ型)	標準型・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u> 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.95(全層打換え) 0.65(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>35</u> (全層打換え) <u>24</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.27(全層打換え) 1.24(舗装版のみ打換え)
大型ブレーカ	油圧ブレーカバケット容量0.2m <sup>3</sup> 対応ベースマシン含む	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>11</u> (全層打換え) <u>12</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.29(全層打換え) 1.27(舗装版のみ打換え)
(コンクリート圧砕機ベースマシン)バックホウ	<u>バックホウ(クローラ型)</u> 標準型・ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )	機-28	運転労務数量→0.45(全層打換え) 0.48(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>17</u> (全層打換え) <u>17</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.38(全層打換え) 1.36(舗装版のみ打換え)
小型バックホウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ <u>排出ガス対策型(第3次基準値)</u> 山積0.09~0.11m <sup>3</sup> (平積0.07~0.08m <sup>3</sup> )	機-18	運転労務数量→0.80(全層打換え) 0.58(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→10(全層打換え) 7(舗装版のみ打換え) 機械損料数量→1.37(全層打換え) 1.13(舗装版のみ打換え)
タイヤローラ	普通型・ <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 8~20t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→28(全層打換え) 29(舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
振動ローラ(舗装用)	搭乗・ <u>タンデム式</u> <u>排出ガス対策型(第2次基準値)</u> 3~5t	機-28	運転労務数量→1.00(全層打換え) 1.00(舗装版のみ打換え) 燃料消費量→ <u>16</u> (全層打換え) <u>16</u> (舗装版のみ打換え) 機械賃料数量→1.34(全層打換え) 1.34(舗装版のみ打換え)
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 排出ガス対策型(第2次基準値) <u>2.0~4.5m</u>	機-1	運転労務数量→ <u>0.25</u>

4-3~4-8 (略)

第4編 作業日当たり標準作業量

(新設)

1. 適用条件

本章に掲載した作業日当たり標準作業量は、標準歩掛に沿った条件、工法での設定であり、工程、作業日数等の検討のための参考として、とりまとめたものである。

設定した作業量は、あくまでも標準施工の場合であるので、当該工事の施工条件、施工方法、制約条件等十分考慮し、適用の可否を検討の上、使用されたい。

2. 作業日当たり標準作業量

工種名	設定内容		
土工	① 埋戻工		
	埋戻種別	作業日当たり標準作業量	
	埋戻種別 D	3.7 m <sup>3</sup> /日	
	② 機械土工(岩石) 大型ブレーカ掘削		
	岩分類	作業日当たり標準作業量	
	軟岩(I)B	77 m <sup>3</sup> /日	
	軟岩(II)	62 m <sup>3</sup> /日	
	中硬岩	47 m <sup>3</sup> /日	
	硬岩(I)	36 m <sup>3</sup> /日	
	③ 機械土工(岩石) 大型ブレーカ床掘		
	作業区分	岩分類	作業日当たり標準作業量
	床掘 I	軟岩(I)B	77 m <sup>3</sup> /日
		軟岩(II)	62 m <sup>3</sup> /日
		中硬岩	47 m <sup>3</sup> /日
		硬岩(I)	36 m <sup>3</sup> /日
床掘 II	軟岩(I)B	40 m <sup>3</sup> /日	
	軟岩(II)	32 m <sup>3</sup> /日	
	中硬岩	25 m <sup>3</sup> /日	
	硬岩(I)	18 m <sup>3</sup> /日	

工種名	設 定 内 容	
土工	④ 機械土工(岩石) 人力併用機械掘削	
	岩分類	作業日当たり 標準作業量
	軟岩(I)B	56 m <sup>3</sup> /日
	軟岩(II)	42 m <sup>3</sup> /日
	中硬岩	33 m <sup>3</sup> /日
硬岩(I)	19 m <sup>3</sup> /日	
運搬工	① モノレール運搬 路線選定	
	傾斜区分	作業日当たり 標準作業量
	30度未満	286m/日
	30度以上	222m/日
	② モノレール運搬 架設	
	傾斜区分	作業日当たり 標準作業量
	30度未満	50m/日
	30度以上	42m/日
	③ モノレール運搬 撤去	
	傾斜区分	作業日当たり 標準作業量
	30度未満	100m/日
	30度以上	83m/日

工種名	設 定 内 容			
運搬工	④ ケーブルクレーン運搬 ウインチベース架設・撤去			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	ウインチベース架設	1.0 基/日		
	ウインチベース撤去	1.0 基/日		
	⑤ ケーブルクレーン運搬 アンカー架設・撤去			
	施工区分	アンカー 種別	規格	作業日当たり 標準作業量
	人力施工	丸太 埋込み	1t 未満	0.7 基/日
			1t 以上 2t 未満	0.6 基/日
			2t 以上 3t 未満	0.6 基/日
			3t 以上 4t 未満	0.6 基/日
			4t 以上 5t 未満	0.5 基/日
		根株 ・ 立木	1t 未満	1.3 基/日
			1t 以上 2t 未満	1.0 基/日
			2t 以上 3t 未満	0.9 基/日
機械施工	丸太 埋込み	3t 以上 4t 未満	0.8 基/日	
		4t 以上 5t 未満	0.8 基/日	
		5t 未満	1.0 基/日	
		5t 未満	1.0 基/日	
⑥ ケーブルクレーン運搬 ケーブルクレーン架設・撤去				
規格(t)	支間長(m)	標準作業日数		
		架設	撤去	
1t 未満	75 以下	2 日	1 日	
	76~125	3 日	1 日	
	126~175	3 日	2 日	
	176~225	4 日	2 日	
	226~275	5 日	3 日	
	276~325	5 日	3 日	
	326~375	6 日	3 日	
	376~425	7 日	4 日	
	426~500	7 日	4 日	
	501~600	8 日	4 日	
	601~700	8 日	4 日	
	701~800	9 日	5 日	
	801~1000	9 日	5 日	

工種名	設 定 内 容			
	規格(t)	支間長(m)	標準作業日数	
			架設	撤去
運搬工	1t 以上 2t 未滿	75 以下	3 日	2 日
		76~125	4 日	2 日
		126~175	4 日	3 日
		176~225	5 日	3 日
		226~275	6 日	4 日
		276~325	6 日	4 日
		326~375	7 日	4 日
		376~425	8 日	5 日
		426~500	8 日	5 日
		501~600	9 日	5 日
		601~700	9 日	5 日
		701~800	10 日	6 日
	801~1000	10 日	6 日	
	2t 以上 3t 未滿	75 以下	4 日	3 日
		76~125	5 日	3 日
		126~175	6 日	3 日
		176~225	6 日	4 日
		226~275	7 日	4 日
		276~325	8 日	5 日
		326~375	8 日	5 日
		376~425	9 日	5 日
		426~500	10 日	6 日
		501~600	10 日	6 日
		601~700	10 日	6 日
		701~800	11 日	7 日
	801~1000	11 日	7 日	
	3t 以上 4t 未滿	75 以下	5 日	3 日
		76~125	6 日	3 日
		126~175	6 日	4 日
		176~225	7 日	4 日
		226~275	8 日	4 日
		276~325	8 日	5 日
		326~375	9 日	5 日
		376~425	10 日	6 日
		426~500	10 日	6 日
		501~600	10 日	6 日
601~700		10 日	6 日	
701~800		11 日	7 日	
801~1000	11 日	7 日		

工種名	設 定 内 容			
運搬工	規格(t)	支間長(m)	標準作業日数	
			架設 撤去	
	4t 以上 5t 未満	75 以下	6 日	3 日
		76~125	6 日	3 日
		126~175	7 日	4 日
		176~225	8 日	4 日
		226~275	8 日	4 日
		276~325	9 日	5 日
		326~375	10 日	5 日
		376~425	10 日	6 日
		426~500	11 日	6 日
		501~600	11 日	6 日
		601~700	11 日	6 日
		701~800	12 日	7 日
801~1000		12 日	7 日	
⑦ ケーブルクレーン運搬 盤台設置				
工種	作業日当たり 標準作業量			
盤台設置	1.0 基/日			
共通工 (1) (溝渠工・ 法面工)	① 法面工 (簡易法枠工) 法面清掃工			
	作業	作業日当たり 標準作業量		
	法面清掃工 (簡易法枠工)	219 m <sup>2</sup> /日		
	② 法面工 (簡易法枠工) ラス張工			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	ラス張工	140 m <sup>2</sup> /日		
	③ 法面工 (簡易法枠工) 鉄筋等設置工			
	高さ	作業日当たり 標準作業量		
	H=100	333 m <sup>2</sup> /日		
	H=150	200 m <sup>2</sup> /日		
	H=200	200 m <sup>2</sup> /日		

工種名	設定内容	
共通工(1) (溝渠工・ 法面工)	④ 法面工 (簡易法砕工) アンカー設置工	
	土質	作業日当たり 標準作業量
	砂質土、礫混り土、玉石混り土	209本/日
	軟岩、硬岩	110本/日
	⑤ 法面工 (簡易法砕工) 枠シート設置工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	枠シート設置工 (簡易法砕工)	67 m <sup>2</sup> /日
	⑥ 法面工 (簡易法砕工) 法枠吹付工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	法枠吹付工 (簡易法砕工)	6.3 m <sup>3</sup> /日
	⑦ 法面工 (簡易法砕工) 枠内吹付工	
	植生基材吹付厚	作業日当たり 標準作業量
	2cm以上4cm未満	274 m <sup>2</sup> /日
	4cm以上6cm未満	164 m <sup>2</sup> /日
	6cm以上8cm以下	117 m <sup>2</sup> /日
	⑧ 法面工 (現場吹付法砕工) 法面清掃工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
法面清掃工 (現場吹付法砕工)	219 m <sup>2</sup> /日	
⑨ 法面工 (現場吹付法砕工) ラス張工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
ラス張工 (現場吹付法砕工)	140 m <sup>2</sup> /日	

工種名	設定内容	
共通工(1) (溝渠工・ 法面工)	⑩ 法面工 (現場吹付法砕工) 法砕組立・据付工	
	枠の高さ(mm)	作業日当たり 標準作業量
	150	98m/日
	200	77m/日
	300	51 (57) m/日
	400	27 (30) m/日
	500	(26) m/日
600	(20) m/日	
※ ( ) 内の標準作業量は、スターラップを施工する場合である。		
⑪ 法面工 (現場吹付法砕工) アンカー工		
土質	作業日当たり 標準作業量	
砂・砂質土、礫質土、 岩塊・玉石、軟岩(I)A	209本/日	
軟岩(I)B、軟岩(II)、 中硬岩、硬岩	110本/日	
⑫ 法面工 (現場吹付法砕工) 法砕吹付工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
法砕吹付工 (現場吹付法砕工)	6.3 m <sup>3</sup> /日	
⑬ 法面工 (現場吹付法砕工) 枠内吹付工		
材料	吹付厚	作業日当たり 標準作業量
モルタル及び コンクリート	5cm 以上 7cm 未満	142 m <sup>2</sup> /日
	7cm 以上 10cm 未満	107 m <sup>2</sup> /日
	10cm	86 m <sup>2</sup> /日
	15cm	57 m <sup>2</sup> /日
	20cm	43 m <sup>2</sup> /日
植生基材	2cm 以上 4cm 未満	274 m <sup>2</sup> /日
	4cm 以上 6cm 未満	164 m <sup>2</sup> /日
	6cm 以上 8cm 以下	117 m <sup>2</sup> /日
⑭ 法面工 (現場吹付法砕工) 枠内中詰工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
枠内中詰工 (現場吹付法砕工)	641 袋/日	

工種名	設 定 内 容	
共通工(1) (溝渠工・ 法面工)	⑮ モルタル・コンクリート吹付工 特殊配合モルタル吹付工 A	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	特殊配合モルタル吹付工 A	185 m <sup>2</sup> /日
	⑯ モルタル・コンクリート吹付工 種子吹付工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	種子吹付工	1,100 m <sup>2</sup> /日
	⑰ モルタル・コンクリート吹付工 特殊配合モルタル吹付工 B	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	特殊配合モルタル吹付工 B	161 m <sup>2</sup> /日
	⑱ モルタル・コンクリート吹付工 特殊配合モルタル吹付工 C	
	規格	作業日当たり 標準作業量
	4cm	93 m <sup>2</sup> /日
	6cm	76 m <sup>2</sup> /日
	8cm	65 m <sup>2</sup> /日
	⑲ 植生基材吹付工 客土吹付特殊工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	客土吹付特殊工	367 m <sup>2</sup> /日

工種名	設 定 内 容		
共通工(2) (土留工・ 擁壁工等)	① 石材採取 石材採取		
	規格	控長	作業日当たり 標準作業量
	間知石	30cm	1.6 m <sup>2</sup> /日
		35cm	1.6 m <sup>2</sup> /日
		40cm	1.5 m <sup>2</sup> /日
		45cm	1.4 m <sup>2</sup> /日
	雑間知石 割石	30cm	2.0 m <sup>2</sup> /日
		35cm	1.9 m <sup>2</sup> /日
		40cm	1.8 m <sup>2</sup> /日
		45cm	1.7 m <sup>2</sup> /日
	雑割石	30cm	2.7 m <sup>2</sup> /日
		35cm	2.4 m <sup>2</sup> /日
		40cm	2.3 m <sup>2</sup> /日
		45cm	2.1 m <sup>2</sup> /日
	雑石 野面石	30cm	8.3 m <sup>2</sup> /日
		35cm	7.7 m <sup>2</sup> /日
		40cm	7.1 m <sup>2</sup> /日
		45cm	6.7 m <sup>2</sup> /日
	② 骨材等採取及び洗浄歩掛 砂、砂利、礫、枕石の採取及び洗浄 (人力採取)		
		種別	作業日当たり 標準作業量
	ふるい砂利	径 25mm まで	0.9 m <sup>3</sup> /日
40mm まで		1.3 m <sup>3</sup> /日	
80mm まで		1.6 m <sup>3</sup> /日	
	砂	2.8 m <sup>3</sup> /日	
	ふるい砂	2.0 m <sup>3</sup> /日	
	砂利	1.8 m <sup>3</sup> /日	
	切込砂利	3.3 m <sup>3</sup> /日	
	栗石	2.0 m <sup>3</sup> /日	
	玉石	1.7 m <sup>3</sup> /日	
洗浄	砂	3.4 m <sup>3</sup> /日	
	砂利	5.0 m <sup>3</sup> /日	
沈石	30~80kg	1.1 m <sup>3</sup> /日	
	80~100kg	0.8 m <sup>3</sup> /日	
	ふるい 切込砂利 (最大径規制)	2.3 m <sup>3</sup> /日	

工種名	設 定 内 容											
共通工(2) (土留工・ 擁壁工等)	③ 鋼製枠工 鋼製枠組立											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>組立機械</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>6.7t/日</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>5.0t/日</td> </tr> </tbody> </table>	組立機械	作業日当たり 標準作業量	バックホウ	6.7t/日	ラフテレーンクレーン	5.0t/日					
	組立機械	作業日当たり 標準作業量										
	バックホウ	6.7t/日										
	ラフテレーンクレーン	5.0t/日										
	④ 鋼製枠工 詰石											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力詰石</td> <td>3.3 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">バックホウによる詰石</td> <td>山積 0.45m<sup>3</sup> (平積 0.35m<sup>3</sup>)</td> <td>21 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>山積 0.80m<sup>3</sup> (平積 0.60m<sup>3</sup>)</td> <td>32 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーンによる詰石</td> <td>50 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	作業日当たり 標準作業量	人力詰石	3.3 m <sup>3</sup> /日	バックホウによる詰石	山積 0.45m <sup>3</sup> (平積 0.35m <sup>3</sup> )	21 m <sup>3</sup> /日	山積 0.80m <sup>3</sup> (平積 0.60m <sup>3</sup> )	32 m <sup>3</sup> /日	ラフテレーンクレーンによる詰石	50 m <sup>3</sup> /日
	作業種別	作業日当たり 標準作業量										
	人力詰石	3.3 m <sup>3</sup> /日										
	バックホウによる詰石	山積 0.45m <sup>3</sup> (平積 0.35m <sup>3</sup> )	21 m <sup>3</sup> /日									
山積 0.80m <sup>3</sup> (平積 0.60m <sup>3</sup> )		32 m <sup>3</sup> /日										
ラフテレーンクレーンによる詰石	50 m <sup>3</sup> /日											
⑤ 鋼製枠工 エキスバンドメタル取付												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エキスバンドメタル取付</td> <td>50 m<sup>2</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	工種	作業日当たり 標準作業量	エキスバンドメタル取付	50 m <sup>2</sup> /日								
工種	作業日当たり 標準作業量											
エキスバンドメタル取付	50 m <sup>2</sup> /日											
木材利用工	① 土留工・擁壁工 丸太積土留工(A)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸太積土留工(A)</td> <td>17 m<sup>2</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	工種	作業日当たり 標準作業量	丸太積土留工(A)	17 m <sup>2</sup> /日							
	工種	作業日当たり 標準作業量										
	丸太積土留工(A)	17 m <sup>2</sup> /日										
	② 土留工・擁壁工 丸太積土留工(B)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸太積土留工(B)</td> <td>3.1m/日</td> </tr> </tbody> </table>	工種	作業日当たり 標準作業量	丸太積土留工(B)	3.1m/日							
	工種	作業日当たり 標準作業量										
	丸太積土留工(B)	3.1m/日										
	③ 土留工・擁壁工 木製ブロック積工											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木製ブロック積工</td> <td>25 m<sup>2</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	工種	作業日当たり 標準作業量	木製ブロック積工	25 m <sup>2</sup> /日							
工種	作業日当たり 標準作業量											
木製ブロック積工	25 m <sup>2</sup> /日											
④ 土留工・擁壁工 木製校倉式土留工												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>作業日当たり 標準作業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栗石等中詰</td> <td>27 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>土砂中詰</td> <td>32 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> </tbody> </table>	工種	作業日当たり 標準作業量	栗石等中詰	27 m <sup>3</sup> /日	土砂中詰	32 m <sup>3</sup> /日						
工種	作業日当たり 標準作業量											
栗石等中詰	27 m <sup>3</sup> /日											
土砂中詰	32 m <sup>3</sup> /日											

工種名	設 定 内 容	
木材利用工	⑤ 柵工 木柵工 (A)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工(A)	2.2m/日
	⑥ 柵工 木柵工 (B)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工(B)	2.5m/日
	⑦ 柵工 木柵工 (C)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工(C)	2.4m/日
	⑧ 柵工 木柵工 (D)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工(D)	2.7m/日
	⑨ 柵工 木柵工 (E)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工(E)	2.2m/日
	⑩ 柵工 木柵工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	木柵工 (高さ 0.45m)	8.5m/日
	⑪ 柵工 パネル柵工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	パネル柵工	45枚/日
	⑫ 筋工 丸太筋工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	2本筋工	13m/日
3本筋工	11m/日	

工種名	設 定 内 容	
木材利用工	⑬ 型枠工 丸太残存型枠工 (土留・擁壁用)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	丸太残存型枠工 (土留・擁壁用)	23 m <sup>2</sup> /日
	⑭ 型枠工 木製パネル式残存型枠工	
仮設工	工種	作業日当たり 標準作業量
	木製パネル式残存型枠工	25 m <sup>2</sup> /日
	① 水替工 水替工 (小口径) ポンプ据付・撤去	
	ポンプロ径	作業日当たり 標準作業量
50mm	3.3 箇所/日	
100mm	2.0 箇所/日	

工種名	設定内容			
山地治山工事	① 機械土工 (参考) ブルドーザ掘削押土			
	山地治山工区分：山地治山工(A) 掘削土：地山			
	作業	適用機種	作業条件	土質
掘削押土	11t級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	163 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	123 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	123 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	82 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	82 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	41 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
	15t級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	221 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	166 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	166 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	110 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	110 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	55 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
20t級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	365 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	274 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
	普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	274 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	183 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
	不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	183 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	91 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
敷均し	11t級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	151 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	113 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
	普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	113 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	75 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
	不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	75 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	38 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	

工種名	設 定 内 容				
山地治山工	敷均し	15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	204 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	153 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
			普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	153 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	102 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	102 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	51 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	336 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	252 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
	普通		砂、砂質土、粘性土、礫質土	252 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	168 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
	不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	168 m <sup>3</sup> /日		
岩塊・玉石、軟岩(I)A		84 m <sup>3</sup> /日			
破碎岩		—			
山地治山工区分：山地治山工(A)					
掘削土：ルーズ					
掘削押土	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	177 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	136 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	136 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	95 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	68 m <sup>3</sup> /日	
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	95 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	54 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	41 m <sup>3</sup> /日	
	15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	239 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	184 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	184 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	129 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	92 m <sup>3</sup> /日	
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	129 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	74 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	55 m <sup>3</sup> /日	

工種名	設 定 内 容				
山地治山工	掘削押土	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	396 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	304 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	304 m <sup>3</sup> /日	
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	213 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	152 m <sup>3</sup> /日
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	213 m <sup>3</sup> /日	
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	122 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	91 m <sup>3</sup> /日
	敷均し	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	163 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	125 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
			普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	125 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	88 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	63 m <sup>3</sup> /日
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	88 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	50 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	38 m <sup>3</sup> /日	
		15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	220 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	170 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
			普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	170 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	119 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	85 m <sup>3</sup> /日
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	119 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	68 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	51 m <sup>3</sup> /日	
	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	365 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	280 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
普通		砂、砂質土、粘性土、礫質土	280 m <sup>3</sup> /日		
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	196 m <sup>3</sup> /日		
		破碎岩	140 m <sup>3</sup> /日		
不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	196 m <sup>3</sup> /日			
	岩塊・玉石、軟岩(I)A	112 m <sup>3</sup> /日			
	破碎岩	84 m <sup>3</sup> /日			
—					

工種名	設 定 内 容			
山地治山工事	山地治山工区分：山地治山工(B)			
	掘削土：地山			
	作業	適用機種	作業条件	土質
掘削押土	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	177 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	136 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	136 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	95 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	95 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	54 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
	15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	239 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	184 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	184 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	129 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	129 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	74 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	396 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	304 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	304 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	213 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
不良		砂、砂質土、粘性土、礫質土	213 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	122 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
敷均し	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	163 m <sup>3</sup> /日
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	125 m <sup>3</sup> /日
			破碎岩	—
	普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	125 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	88 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	
	不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	88 m <sup>3</sup> /日	
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	50 m <sup>3</sup> /日	
		破碎岩	—	

工種名	設 定 内 容				
山地治山工	敷均し	15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	220 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	170 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	170 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	119 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	119 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	68 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	365 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	280 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	280 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	196 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	196 m <sup>3</sup> /日			
	岩塊・玉石、軟岩(I)A	112 m <sup>3</sup> /日			
	破碎岩	—			
山地治山工区分：山地治山工(B)					
掘削土：ルーズ					
掘削押土	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	191 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	150 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	150 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	109 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	82 m <sup>3</sup> /日	
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	109 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	68 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	54 m <sup>3</sup> /日	
	15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	258 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	202 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	202 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	147 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	110 m <sup>3</sup> /日	
不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	147 m <sup>3</sup> /日			
	岩塊・玉石、軟岩(I)A	92 m <sup>3</sup> /日			
	破碎岩	74 m <sup>3</sup> /日			

工種名	設 定 内 容				
山地治山土 工	掘削押土	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	426 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	335 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
		普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	335 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	243 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	183 m <sup>3</sup> /日	
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	243 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	152 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	122 m <sup>3</sup> /日	
	敷均し	11t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	176 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	138 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
			普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	138 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	100 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	75 m <sup>3</sup> /日
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	100 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	63 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	50 m <sup>3</sup> /日	
		15t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	237 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	187 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	—
			普通	砂、砂質土、粘性土、礫質土	187 m <sup>3</sup> /日
				岩塊・玉石、軟岩(I)A	136 m <sup>3</sup> /日
				破碎岩	102 m <sup>3</sup> /日
		不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	136 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	85 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	68 m <sup>3</sup> /日	
	20t 級	良好	砂、砂質土、粘性土、礫質土	393 m <sup>3</sup> /日	
			岩塊・玉石、軟岩(I)A	308 m <sup>3</sup> /日	
			破碎岩	—	
普通		砂、砂質土、粘性土、礫質土	308 m <sup>3</sup> /日		
		岩塊・玉石、軟岩(I)A	224 m <sup>3</sup> /日		
		破碎岩	168 m <sup>3</sup> /日		
不良	砂、砂質土、粘性土、礫質土	224 m <sup>3</sup> /日			
	岩塊・玉石、軟岩(I)A	140 m <sup>3</sup> /日			
	破碎岩	112 m <sup>3</sup> /日			

工種名	設定内容		
山地治山土工	② 山地治山岩石工 岩石掘削（機械）		
	規格	土質	作業日当たり標準作業量
	油圧式 1,300kg級	軟岩(I)B	54 m <sup>3</sup> /日
		軟岩(II)	50 m <sup>3</sup> /日
		中硬岩	30 m <sup>3</sup> /日
		硬岩(I)	24 m <sup>3</sup> /日
		転石	32 m <sup>3</sup> /日
	油圧式 600～ 800kg級	軟岩(I)B	38 m <sup>3</sup> /日
		軟岩(II)	34 m <sup>3</sup> /日
		中硬岩	23 m <sup>3</sup> /日
		硬岩(I)	19 m <sup>3</sup> /日
		転石	25 m <sup>3</sup> /日
	③ （参考）山地治山岩石工 岩石掘削（火薬）		
	土質	作業日当たり標準作業量	
	軟岩(I)B	39 m <sup>3</sup> /日	
軟岩(II)	33 m <sup>3</sup> /日		
中硬岩	22 m <sup>3</sup> /日		
硬岩(I)	18 m <sup>3</sup> /日		
転石	9 m <sup>3</sup> /日		
④ 山地治山岩石工 小規模岩石工			
土質	作業日当たり標準作業量		
軟岩(I)B	23 m <sup>3</sup> /日		
軟岩(II)	18 m <sup>3</sup> /日		
中硬岩	12 m <sup>3</sup> /日		
硬岩(I)	9 m <sup>3</sup> /日		
⑤ 山地治山岩石工 人力掘削			
土質	作業日当たり標準作業量		
軟岩(I)B	11 m <sup>3</sup> /日		
軟岩(II)	10 m <sup>3</sup> /日		
中硬岩	8 m <sup>3</sup> /日		
転石	14 m <sup>3</sup> /日		

工種名	設 定 内 容		
山地治山土工	⑥ 掘削面整形 土砂掘削面整形		
	土質	作業日当たり標準作業量	
	砂、砂質土	50 m <sup>2</sup> /日	
	粘性土、礫質土	43 m <sup>2</sup> /日	
	岩塊・玉石	32 m <sup>2</sup> /日	
	軟岩(I)A	27 m <sup>2</sup> /日	
	⑦ 掘削面整形 岩盤掘削面整形		
	作業	作業日当たり標準作業量	
	岩盤掘削面整形	33 m <sup>2</sup> /日	
	⑧ 岩盤清掃 岩盤清掃		
作業	作業日当たり標準作業量		
岩盤清掃	100 m <sup>2</sup> /日		
治山ダム工	① コンクリート工 圧送管組立・撤去		
	延長	作業日当たり標準作業量	
		組立	撤去
	150m未満	20m/日	25m/日
	150m以上	33m/日	33m/日
	② コンクリート工 クレーン車類投入打設		
	構造物種別	作業日当たり標準作業量	
	無筋構造物	34 m <sup>3</sup> /日	
	鉄筋構造物	26 m <sup>3</sup> /日	
	小型構造物	6 m <sup>3</sup> /日	
	③ コンクリート工 型枠工		
	作業	作業日当たり標準作業量	
	設置・撤去	24 m <sup>2</sup> /日	
	④ 打継面処理 打継面処理(チップング)		
作業	作業日当たり標準作業量		
チップング	100 m <sup>2</sup> /日		

工種名	設定内容		
治山ダム工	⑤ 打継面清掃 打継面清掃		
	作業	作業日当たり 標準作業量	
	打継面清掃	100 m <sup>3</sup> /日	
	⑥ 止水板設置 止水板設置 (塩化ビニール樹脂止水板)		
	作業	作業日当たり 標準作業量	
	止水板設置	33m/日	
	⑦ 土工機械解体・組立 土工機械解体・組立 (ケーブルクレーン) 0.13m3BH (機械質量 4.2t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	0.4日
		4	0.3日
		5	二
	組立	3	0.7日
		4	0.2日
		5	二
	(ケーブルクレーン) 0.28m3BH (機械質量 6.4t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	0.8日
		4	0.7日
		5	0.4日
	組立	3	1.4日
4		0.6日	
5		0.3日	
(ケーブルクレーン) 0.45m3BH (機械質量 10.9t)			
種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数	
分解	3	1.7日	
	4	1.6日	
	5	0.8日	
組立	3	2.7日	
	4	1.5日	
	5	0.7日	

工種名	設 定 内 容		
治山ダム工	(ケーブルクレーン) 0.8m3BH (機械質量 19.8t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	3.5 日
		4	3.4 日
		5	1.7 日
	組立	3	5.4 日
		4	3.3 日
		5	1.6 日
	(ラフテレーンクレーンクレーン) 0.13m3BH (機械質量 4.2t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	0.6 日
		4	0.3 日
		5	二
	組立	3	0.6 日
		4	0.3 日
5		二	
(ラフテレーンクレーンクレーン) 0.28m3BH (機械質量 6.4t)			
種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数	
分解	3	1.2 日	
	4	0.7 日	
	5	0.4 日	
組立	3	1.2 日	
	4	0.8 日	
	5	0.4 日	
(ラフテレーンクレーンクレーン) 0.45m3BH (機械質量 10.9t)			
種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数	
分解	3	2.4 日	
	4	1.7 日	
	5	1.0 日	
組立	3	2.5 日	
	4	1.9 日	
	5	0.9 日	

工種名	設定内容		
治山ダム工	(ラフテレーンクレーンクレーン) 0.8m3BH (機械質量 19.8t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	4.7 日
		4	3.6 日
		5	2.0 日
	組立	3	5.0 日
		4	3.9 日
		5	2.0 日
	(クローラクレーン) 0.13m3BH (機械質量 4.2t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	0.6 日
		4	0.3 日
		5	二
	組立	3	0.6 日
		4	0.3 日
5		二	
(クローラクレーン) 0.28m3BH (機械質量 6.4t)			
種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数	
分解	3	1.2 日	
	4	0.8 日	
	5	0.4 日	
組立	3	1.3 日	
	4	0.8 日	
	5	0.4 日	
(クローラクレーン) 0.45m3BH (機械質量 10.9t)			
種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数	
分解	3	2.4 日	
	4	1.8 日	
	5	1.0 日	
組立	3	2.6 日	
	4	1.9 日	
	5	1.0 日	

工種名	設定内容		
治山ダム工	(クローラクレーン) 0.8m3BH (機械質量 19.8t)		
	種別	分解時 最大部品質量(t)	標準作業日数
	分解	3	4.9日
		4	3.8日
		5	2.1日
	組立	3	5.2日
		4	4.1日
		5	2.0日
	⑧ 鋼製ダム工 バットレス式鋼製ダム		
	高さ	作業日当たり 標準作業量	
	4.5m 以下	1.2t/日	
	4.5~6.0m 未満	1.3t/日	
6.0m 以上	1.5t/日		
⑨ (参考) 挿し筋による水平打継面処理工 挿し筋による水平打継面処理工			
規格	作業日当たり 標準作業量		
I型	244本/日		
D型	139本/日		
⑩ (参考) 現場混合コンクリート 人力混合投入打設			
容積配合比	作業日当たり 標準作業量		
1:2:4	1.4 m <sup>3</sup> /日		
1:3:6	1.5 m <sup>3</sup> /日		
1:4:8	1.8 m <sup>3</sup> /日		
⑪ (参考) 現場混合コンクリート 機械混合			
公称容量	作業日当たり 標準作業量		
切	m <sup>3</sup>		
4	0.10	8.0 m <sup>3</sup> /日	
8	0.20	16.5 m <sup>3</sup> /日	
8	0.20	16.5 m <sup>3</sup> /日	
14	0.40	29 m <sup>3</sup> /日	
14	0.40	29 m <sup>3</sup> /日	
21	0.60	44 m <sup>3</sup> /日	
21	0.60	44 m <sup>3</sup> /日	

工種名	設定内容	
治山ダム工	⑫ (参考) 現場混合コンクリート モルタル混合	
	公称容量	作業日当たり標準作業量
	切	m <sup>3</sup>
	4	0.10
	8	0.20
	14	0.40
	21	0.60
	⑬ 残存型枠工 (プレキャスト) 残存型枠工	
	作業	作業日当たり標準作業量
	残存型枠	65 m <sup>2</sup> /日
	残存化粧型枠	59 m <sup>2</sup> /日
	⑭ 残存型枠工 (プレキャスト) 手摺・足場設置撤去工	
	作業	作業日当たり標準作業量
	天端手摺 設置撤去	77m/日
足場 (キャットウォーク) 設置撤去	37m/日	
山腹工	① のり切工 人力のり切工	
	作業	作業日当たり標準作業量
	人力のり切工	3.0 m <sup>3</sup> /日
	② 積苗工 4枚積苗工	
	工種	作業日当たり標準作業量
	4枚積苗工	15m/日
	③ 積苗工 3枚積苗工	
	工種	作業日当たり標準作業量
	3枚積苗工	28m/日
	④ 筋工 石筋工	
	工種	作業日当たり標準作業量
	石筋工	7.6m/日

工種名	設 定 内 容	
山腹工	⑤ 筋工 萱筋工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	萱筋工	167m/日
	⑥ 筋工 芝筋工	
	条件	作業日当たり 標準作業量
	1m 当たり切芝 3 枚使用	67m/日
	1m 当たり切芝 4 枚使用	59m/日
	⑦ 筋工 3 段積そだ筋工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	3 段積そだ筋工	7.7m/日
	⑧ 筋工 2 段積そだ筋工	
	工種	作業日当たり 標準作業量
2 段積そだ筋工	13m/日	
⑨ 筋工 植生帯筋工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
植生帯筋工	83m/日	
⑩ 筋工 植生袋筋工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
植生袋筋工	29m/日	
⑪ 筋工 植生土のう筋工		
工種	作業日当たり 標準作業量	
植生土のう筋工	19m/日	
⑫ 実播工 斜面実播		
工種	作業日当たり 標準作業量	
斜面実播工	22 m <sup>2</sup> /日	

工種名	設 定 内 容			
山腹工	⑬ 実播工 筋実播工			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	筋実播工	91m/日		
	⑭ 伏工 そだ伏工			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	そだ伏工	11m/日		
	⑮ 伏工 わら伏工			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	わら伏工	20 m <sup>2</sup> /日		
	⑯ 伏工 むしろ伏工			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	むしろ伏工	50 m <sup>2</sup> /日		
	⑰ 階段切工 階段切付 (A)			
	条件	土質区分	階段幅 (m)	作業日当たり 標準作業量
	平均傾斜 35°未満	砂、砂質土、 粘性土、礫質土	0.3	125m/日
			0.5	43m/日
			0.8	17m/日
		岩塊、玉石、 軟岩(I)A	0.3	77m/日
			0.5	29m/日
			0.8	11m/日
平均傾斜 35°以上	砂、砂質土、 粘性土、礫質土	0.3	77m/日	
		0.5	28m/日	
		0.8	11m/日	
	岩塊、玉石、 軟岩(I)A	0.3	50m/日	
		0.5	18m/日	
		0.8	7.0m/日	

工種名	設定内容			
山腹工	⑱ 階段切工 階段切付 (B)			
	条件	土質区分	階段幅 (m) / 作業日当たり標準作業量	
	階段直高 1.0m	砂、砂質土、 粘性土、礫質土	0.3	26m/日
			0.5	15m/日
			0.8	10m/日
		岩塊、玉石、 軟岩(I)A	0.3	17m/日
			0.5	10m/日
			0.8	6.3m/日
	階段直高 1.5m	砂、砂質土、 粘性土、礫質土	0.3	17m/日
			0.5	10m/日
			0.8	6.4m/日
		岩塊、玉石、 軟岩(I)A	0.3	11m/日
			0.5	6.7m/日
			0.8	4.2m/日
	階段直高 2.0m	砂、砂質土、 粘性土、礫質土	0.3	13m/日
			0.5	7.7m/日
			0.8	4.8m/日
		岩塊、玉石、 軟岩(I)A	0.3	8.3m/日
			0.5	5.0m/日
			0.8	3.1m/日
	⑲ 階段間法面仕上げ 階段間法面仕上げ			
土質区分	作業日当たり標準作業量			
砂、砂質土、粘性土	71 m <sup>2</sup> /日			
礫質土	53 m <sup>2</sup> /日			
軟岩(I)A	28 m <sup>2</sup> /日			
⑳ 斜面整地 斜面整地				
土質区分	作業日当たり標準作業量			
砂、砂質土、粘性土	43 m <sup>2</sup> /日			
礫質土	28 m <sup>2</sup> /日			
軟岩(I)A	23 m <sup>2</sup> /日			
㉑ 階段掘起 階段掘起				
構造	土質区分	作業日当たり標準作業量		
幅 0.20m 深 0.30m	砂、砂質土、粘性土、礫質土	63m/日		
	岩塊、玉石、軟岩(I)A	42m/日		
幅 0.30m 深 0.30m	砂、砂質土、粘性土、礫質土	43m/日		
	岩塊、玉石、軟岩(I)A	28m/日		

工種名	設 定 内 容		
山腹工	⑳ 溝切付 溝切付		
	構造	土質区分	作業日当たり 標準作業量
	幅 0.20m 深 0.05m	砂、砂質土、粘性土、礫質土	385m/日
		岩塊、玉石、軟岩(I)A	250m/日
	㉑ 材料採取 萱株採取		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	萱株採取	4.8束/日	
	㉒ 材料採取 切芝採取		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	切芝採取	164枚/日	
	㉓ 材料採取 目串採取		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	目串採取	20束/日	
	㉔ 材料採取 そだ採取		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	そだ採取	28束/日	
	㉕ 材料採取 帯梢採取		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	帯梢採取	10束/日	
	㉖ 山腹水路工（練石、植生、張芝） 練石張水路工		
	材種	控長	作業日当たり 標準作業量
	雑割石	35cm	6.3 m <sup>2</sup> /日
		30cm	8.3 m <sup>2</sup> /日
野面石	35cm	7.7 m <sup>2</sup> /日	
	40cm	6.3 m <sup>2</sup> /日	
㉗ 山腹水路工（練石、植生、張芝） 植生土のう水路工			
工種	作業日当たり 標準作業量		
植生土のう水路工	3.8m/日		

工種名	設定内容			
山腹工	⑩ 山腹水路工（練石、植生、張芝） 張芝水路工			
	工種	作業日当たり標準作業量		
	張芝水路工	9.9m/日		
森林整備	① 森林整備 植栽 (A)			
	作業	形状寸法	土質区分	
	植穴掘付	階段上に植栽する場合	砂、砂質土、粘性土	152本/日
			礫質土、岩塊玉石	116本/日
		階段間斜面上に植栽する場合	砂、砂質土、粘性土	130本/日
			礫質土、岩塊玉石	103本/日
	植付	階段上に植栽する場合	二	303本/日
		階段間斜面上に植栽する場合	二	227本/日
	② 森林整備 植栽 (B)			
	苗種	作業日当たり標準作業量		
	普通苗	244本/日		
	コンテナ苗	278本/日		
	③ 森林整備 植栽 (C) (植付)			
	区分	規格	作業日当たり標準作業量	
	小苗木	樹高 0.5m 以下	56本/日	
樹高 0.8m 以下		40本/日		
樹高 1.0m 以下		27本/日		
中苗木	樹高 1.5m 以下	20本/日		
	樹高 1.8m 以下、幹回り 0.08m	15本/日		
	樹高 2.0m 以下、幹回り 0.08m	14本/日		
	樹高 2.0m 以下、幹回り 0.10m	13本/日		
	樹高 2.5m 以下、幹回り 0.10m	11本/日		
	樹高 2.5m 以下、幹回り 0.12m	9.4本/日		
大苗木	樹高 3.0m 以下、幹回り 0.12m	8.3本/日		
	樹高 3.0m 以下、幹回り 0.15m	6.1本/日		
	樹高 3.5m 以下、幹回り 0.15m	4.2本/日		
	樹高 3.5m 以下、幹回り 0.20m	3.0本/日		
	樹高 4.0m 以下、幹回り 0.20m	2.1本/日		
	樹高 4.0m 以下、幹回り 0.30m	1.6本/日		

工種名	設定内容		
森林整備	(幹巻)		
	区分	規格	作業日当たり標準作業量
	大苗木	樹高 3.0m 以下、幹回り 0.12m	63 本/日
		樹高 3.0m 以下、幹回り 0.15m	33 本/日
		樹高 3.5m 以下、幹回り 0.15m	33 本/日
		樹高 3.5m 以下、幹回り 0.20m	17 本/日
		樹高 4.0m 以下、幹回り 0.20m	17 本/日
		樹高 4.0m 以下、幹回り 0.30m	8.3 本/日
	(小運搬)		
	区分	苗木	作業日当たり標準作業量
	小苗木	苗木	500 本/日
		その他	100 本/日
	中苗木	苗木	83 本/日
		その他	33 本/日
	大苗木	苗木	33 本/日
		その他	20 本/日
	④ 森林整備 地拵え (人力地拵え)		
	種別	状態	作業日当たり標準作業量
	笹竹	密生	217 m <sup>2</sup> /日
		疎生	323 m <sup>2</sup> /日
	草 (かや等)	密生	385 m <sup>2</sup> /日
		疎生	588 m <sup>2</sup> /日
	⑤ 森林整備 地拵え (立木整理)		
平均胸高直		作業日当たり標準作業量	
4cm 以下		1,250 本/日	
6cm 以下		556 本/日	
8cm 以下		333 本/日	
10cm 以下		222 本/日	
12cm 以下		156 本/日	
14cm 以下		118 本/日	

工種名	設定内容			
森林整備	⑥ 森林整備 (参考) 地拵え (草刈機) (補正なし)			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	地拵え (草刈機)	0.149ha/日		
	(補正あり)			
	区分	草丈	密度	作業日当たり 標準作業量
	草地	0.5m 以下	二	0.170ha/日
		0.5m 超	二	0.157ha/日
	ササ地	1m 以下	疎	0.180ha/日
			密	0.133ha/日
		1m 超	疎	0.131ha/日
			密	0.124ha/日
	⑦ 森林整備 (参考) 地拵え (草刈機・チェンソー併用) (補正なし)			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	地拵え (草刈機・チェンソー併用)	0.085ha/日		
	(補正あり)			
区分	草丈	密度	作業日当たり 標準作業量	
草地	0.5m 以下	二	0.120ha/日	
	0.5m を超え 1.5m 以下	二	0.103ha/日	
	1.5m 超	二	0.088ha/日	
灌木地	低木	疎	0.111ha/日	
		密	0.072ha/日	
	中高木	二	0.054ha/日	
ササ地	1m 以下	疎	0.174ha/日	
		密	0.087ha/日	
	1m 超	疎	0.077ha/日	
		密	0.068ha/日	

工種名	設 定 内 容		
森林整備	⑧ 森林整備 客土		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	客土	213本/日	
	⑨ 森林整備 仮植		
	規格	作業日当たり 標準作業量	
	スギ、ヒノキ、マツ等	3,030本/日	
	肥料木	5,882本/日	
	⑩ 森林整備 施肥		
	工種	作業日当たり 標準作業量	
	施肥	800本/日	
	⑪ 森林整備 苗木運搬		
	規格	運搬距離	作業日当たり 標準作業量
	マツ、 スギ、 ヒノキ等	100mまで	2,000本/日
		200mまで	1,818本/日
		300mまで	1,695本/日
		400mまで	1,563本/日
		500mまで	1,449本/日
		600mまで	1,351本/日
		700mまで	1,282本/日
		800mまで	1,205本/日
900mまで		1,136本/日	
1000mまで		1,087本/日	
肥料木	100mまで	4,000本/日	
	200mまで	3,571本/日	
	300mまで	3,333本/日	
	400mまで	3,125本/日	
	500mまで	2,857本/日	
	600mまで	2,703本/日	
	700mまで	2,564本/日	
	800mまで	2,381本/日	
	900mまで	2,273本/日	
	1000mまで	2,174本/日	

工種名	設 定 内 容			
森林整備	⑫ 森林整備 下刈 (全刈り (1回刈り及び2回刈り)) (補正なし)			
	工種	作業日当たり 標準作業量		
	下刈 (全刈り)	0.147ha/日		
	(補正あり) 年1回全刈り、年2回全刈りの1回目			
	占有 植生	植生被覆率	傾斜	作業日当たり標 準作業量
	カヤ 笹類 竹類	50%未満	20度未満	0.163ha/日
			20度以上 30度未満	0.147ha/日
			30度以上	0.134ha/日
		50%以上 80%未満	20度未満	0.147ha/日
			20度以上 30度未満	0.134ha/日
			30度以上	0.123ha/日
		80%以上	20度未満	0.134ha/日
			20度以上 30度未満	0.123ha/日
			30度以上	0.113ha/日
	灌木類	50%未満	20度未満	0.196ha/日
20度以上 30度未満			0.173ha/日	
30度以上			0.155ha/日	
50%以上 80%未満		20度未満	0.173ha/日	
		20度以上 30度未満	0.155ha/日	
		30度以上	0.140ha/日	
80%以上		20度未満	0.155ha/日	
		20度以上 30度未満	0.140ha/日	
		30度以上	0.128ha/日	
ツル バラ類	40%未満	20度未満	0.163ha/日	
		20度以上 30度未満	0.147ha/日	
		30度以上	0.134ha/日	
	40%以上 70%未満	20度未満	0.147ha/日	
		20度以上 30度未満	0.134ha/日	
		30度以上	0.123ha/日	
	70%以上	20度未満	0.134ha/日	
		20度以上 30度未満	0.123ha/日	
		30度以上	0.113ha/日	

工種名	設定内容			
森林整備	(補正あり)年2回全刈りの2回目			
	占有植生	植生被覆率	傾斜	
	カヤ 笹類 竹類	50%未満	20度未満	0.190ha/日
			20度以上 30度未満	0.171ha/日
			30度以上	0.155ha/日
		50%以上 80%未満	20度未満	0.171ha/日
			20度以上 30度未満	0.155ha/日
			30度以上	0.142ha/日
		80%以上	20度未満	0.155ha/日
			20度以上 30度未満	0.142ha/日
			30度以上	0.132ha/日
	灌木類	50%未満	20度未満	0.228ha/日
			20度以上 30度未満	0.201ha/日
			30度以上	0.180ha/日
		50%以上 80%未満	20度未満	0.201ha/日
			20度以上 30度未満	0.180ha/日
			30度以上	0.163ha/日
		80%以上	20度未満	0.180ha/日
			20度以上 30度未満	0.163ha/日
			30度以上	0.149ha/日
	ツル バラ類	40%未満	20度未満	0.190ha/日
			20度以上 30度未満	0.171ha/日
			30度以上	0.155ha/日
		40%以上 70%未満	20度未満	0.171ha/日
			20度以上 30度未満	0.155ha/日
			30度以上	0.142ha/日
		70%以上	20度未満	0.155ha/日
20度以上 30度未満			0.142ha/日	
30度以上			0.132ha/日	
⑬ 森林整備 除伐				
工種		作業日当たり 標準作業量		
除伐		0.286ha/日		

工種名	設 定 内 容	
森林整備	⑭ 森林整備_ (参考) 本数調整伐 (選木)	
	工種	作業日当たり 標準作業量
	本数調整伐 (選木)	625 本/日
	(伐倒) 難易度: 易	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	483 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	347 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	265 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	214 本/日
	28cm 以上	176 本/日
	(伐倒) 難易度: 中	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	435 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	313 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	238 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	192 本/日
	28cm 以上	159 本/日
	(伐倒) 難易度: 難	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	395 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	284 本/日
16cm 以上 22cm 以下	216 本/日	
22cm 以上 28cm 以下	175 本/日	
28cm 以上	144 本/日	
(枝払) 難易度: 易		
平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量	
10cm 未満	529 本/日	
10cm 以上 16cm 以下	463 本/日	
16cm 以上 22cm 以下	397 本/日	
22cm 以上 28cm 以下	358 本/日	
28cm 以上	317 本/日	

工種名	設 定 内 容	
森林整備	(枝払) 難易度：中	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	476 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	417 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	357 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	323 本/日
	28cm 以上	286 本/日
	(枝払) 難易度：難	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	433 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	379 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	325 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	293 本/日
	28cm 以上	260 本/日
	(玉切) 難易度：易	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	617 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	556 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	483 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	427 本/日
	28cm 以上	383 本/日
(玉切) 難易度：中		
平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量	
10cm 未満	556 本/日	
10cm 以上 16cm 以下	500 本/日	
16cm 以上 22cm 以下	435 本/日	
22cm 以上 28cm 以下	385 本/日	
28cm 以上	345 本/日	
(玉切) 難易度：難		
平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量	
10cm 未満	505 本/日	
10cm 以上 16cm 以下	455 本/日	
16cm 以上 22cm 以下	395 本/日	
22cm 以上 28cm 以下	350 本/日	
28cm 以上	313 本/日	

工種名	設 定 内 容	
森林整備	(片付) 難易度：易	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	370 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	285 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	218 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	179 本/日
	28cm 以上	156 本/日
	(片付) 難易度：中	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	333 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	256 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	196 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	161 本/日
	28cm 以上	141 本/日
	(片付) 難易度：難	
	平均胸高直径	作業日当たり 標準作業量
	10cm 未満	303 本/日
	10cm 以上 16cm 以下	233 本/日
	16cm 以上 22cm 以下	178 本/日
	22cm 以上 28cm 以下	147 本/日
	28cm 以上	128 本/日
⑮ 森林整備 (参考) 獣害対策		
作業	作業日当たり 標準作業量	
害獣防護柵設置	後付型	28m/日
	一体型	34m/日
食害保護資材設置	104 本/日	
剥皮保護資材設置	ネット取付	97 本/日
	テープ巻	400 本/日
忌避剤散布・塗布	散布	1,220 本/日
	塗布	641 本/日
⑯ 支柱工 一本支柱		
工種	作業日当たり 標準作業量	
一本支柱	31 本/日	

工種名	設定内容		
海岸林造成	① (参考) 生育基盤盛土工 (参考) 生育基盤盛土工		
	工種		作業日当たり標準作業量
			区分：0.6未満
			区分：0.6以上
	生育基盤盛土工		439 m <sup>3</sup> /日
			725 m <sup>3</sup> /日
	② 海岸植栽 砂地造林		
	区分		作業日当たり標準作業量
	植穴掘付		213本/日
	植付		588本/日
	③ 海岸植栽 砂草植栽		
	工種		作業日当たり標準作業量
	砂草植栽		870株/日
	④ 海岸植栽 埋わら等		
	区分		作業日当たり標準作業量
	埋わら		56束/日
	敷わら		63 m <sup>2</sup> /日
	わら伏		28 m <sup>2</sup> /日
	わら立て		100m/日
	⑤ (参考) 下刈 (参考) 下刈		
	(補正なし)		
工種		作業日当たり標準作業量	
静砂工有		0.137ha/日	
静砂工無		0.120ha/日	
(補正あり)			
工種	植生被覆率	作業日当たり標準作業量	
静砂工有	50%未満	0.152ha/日	
	50%以上～80%未満	0.137ha/日	
	80%以上	0.125ha/日	
静砂工無	50%未満	0.134ha/日	
	50%以上～80%未満	0.120ha/日	
	80%以上	0.110ha/日	

附 則 この通知は、令和4年4月1日から適用する。